


## 平成27年度 保健福祉部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
<p style="text-align: center;">保健福祉部長 谷本 憲子</p> 	<p><b>●使命</b> 保健福祉部は、乳幼児から高齢者、障害者の方々等が、住み慣れた地域で、笑顔で暮らすことができるように、健康づくりの推進、各種福祉・介護サービスの充実を図るとともに、専門職の連携を深め、共に支えあう地域づくりを大切にした保健福祉行政を推進します。</p> <p><b>●基本方針</b></p> <p>①障がい者や生活困窮者が自立し活躍できるよう、相談体制を強化するとともに、就労支援を推進します。</p> <p>②子どもたちが健やかに成長できるよう、子育て環境を一層充実するとともに、孤立する家庭への支援体制を強化します。</p> <p>③市民が自分らしい豊かな人生を送ることができるよう、地域ぐるみで心と体の健康づくりを推進します。</p> <p>④高齢者が安心して元気に生活できるよう、新たな介護保険制度の体制を構築します。</p> <p>⑤誰もが安心して暮らせるまちを目指して、地域包括ケアシステムの充実に努めます。</p>	<b>所管課</b>	福祉課・子育て支援課・健康づくり推進課・いきいき長寿課・トータルサポートセンター準備室		
		<b>人 員</b>	正職員	臨時職員	合計
			101人	134人	235人
		<b>一般会計</b>	4,241,133 千円		
		<b>特別会計</b>	4,156,455 千円		
		<b>計</b>	8,397,588 千円		
(うち人件費)	( 726,981 千円)				

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
1	生活困窮者自立支援事業の支援及び実施	<p>自立相談支援事業及び家計相談支援事業を、委託先の社会福祉協議会と連携し運営を支援するとともに、住居確保給付金の支給を実施します。</p> <p>・ 庁内関係課との連絡会議 2回 ・ 福祉課生活相談支援センターとの会議 6回</p>	<p>実相談件数 36件 205回 終結件数 7件</p> <p>庁内連絡会議 1回</p> <p>福祉課・生活相談支援センター連絡会2回</p> <p>支援調整会議 1回 就労支援連絡会 2回</p>	<p>実相談件数 81件 1,674回 終結件数 36件</p> <p>庁内連絡会議 1回</p> <p>福祉課・生活相談支援センター連絡会 4回</p> <p>支援調整会議 2回 就労支援連絡会 2回</p>	<p>実相談件数 94件 2,123回 終結件数 44件 就労者数 12名</p> <p>庁内連絡会議 1回</p> <p>福祉課・生活相談支援センター連絡会5回</p> <p>支援調整会議 3回 就労支援連絡会 2回</p>	
2	ジョブスポットせとうちでの就労支援事業の充実等	<p>生活保護受給者等（生活困窮者含む）、障がい者、再就職を希望する子育て女性等に対して、個人ごとの生活環境、職業能力等を勘案した寄り添い型の綿密な支援を行います。</p> <p>支援対象者の利用を促進し就職促進を図るため、出前相談等を実施します。</p>	<p>支援対象者の目標就職者数： 生活保護受給者等 8人、障がい者 15人、子育て女性等 60人</p> <p>出張相談（各支所）や出前相談（子育て支援センター等）に出向き相談支援を行います。 目標12回 就職説明会 年1回</p>	<p>支援対象者就職者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護受給者 4名</li> <li>・生活困窮者等 4名</li> <li>・障がい者 8名</li> <li>・母子家庭等子育て女性 46名</li> </ul> <p>出前相談（子育て支援センター等） 5回 24名 臨時就職相談会 2回 13名 就職面接会 12月予定</p>	<p>支援対象者就職者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護受給者 4名</li> <li>・生活困窮者等 6名</li> <li>・障がい者 15名</li> <li>・母子家庭等子育て女性 59名</li> </ul> <p>出前相談（子育て支援センター等） 9回 50名 臨時就職相談会 2回 13名 就職面接会 1回 15名</p>	<p>支援対象者就職者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護受給者 4名</li> <li>・生活困窮者等 7名</li> <li>・障がい者 20名</li> <li>・母子家庭等子育て女性 65名</li> </ul> <p>出前相談（子育て支援センター等） 13回 74名 臨時就職相談会 2回 13名 就職面接会 1回 15名</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
<p>子育て環境の充実</p> <p>3</p>	<p>H26作成した「子ども・子育て支援計画」に基づく、保育園再編計画の準備を行います。</p> <p>放課後児童クラブ条例に対応した、施設整備計画・市ガイドライン作成の準備を行います。</p> <p>特別保育施設整備に向けた準備を行います。</p> <p>子育ての孤立化や児童虐待を予防するため、乳児全数訪問、関係機関との情報共有会議を実施し、安心して子育てできる環境づくりに努めます。</p>	<p>保育園の民営化ガイドラインを7月までに作成し、民営化対象園の公表を来年度の募集月までに行います。 保育料改定に向けての準備を行います。</p> <p>放課後児童クラブについて静養室施設整備に向けて詳細計画の作成を行う。及び保護者会運営方式のクラブ運営について市との役割分担等の市ガイドラインの作成を行います。</p> <p>土地建物の取得契約を行います。</p> <p>乳児全数訪問対象者約 220名 警察・児童相談所、教委等との情報共有のための会議を毎月1回以上開催します。</p>	<p>保育園民営化ガイドラインは、5月末に作成し、ホームページで公表済み。対象園選定は作業中です。</p> <p>静養室施設整備は、設計業務の11月入札に向け準備中。放課後ガイドライン作成に向け部会で協議中です。</p> <p>J A岡山と譲渡金額等の調整はほぼ終了し、現在J A側のテナント等交渉の推移を見守っている状態です。</p> <p>乳児全数訪問、虐待関係情報共有会議は予定どおり実施中です。</p>	<p>保育園民営化ガイドラインは予定どおり5月に完成公表済み。対象園選定は10月末に邑久保育園を候補園とする方針に決定済み。議会への説明及び譲渡条件について不十分とのことで、細部について検討中。民営化予定時期についても再検討中。</p> <p>放課後児童クラブ静養室設計、放課後ガイドラインについては予定どおり進行中。</p> <p>J A土地取得のための税務署との協議完了。引き続きJ Aのテナント等交渉について見守っている状況。予算繰り越しも視野に入れている状況です。</p> <p>乳児全戸訪問、虐待関係会議については、予定通り進行中。</p>	<p>議会や関係団体等への説明を引き続き行っています。 民営化の予定時期については、状況を見ながら、適時発表する予定です。</p> <p>放課後児童クラブガイドラインは引き続き作成協議を行います。 静養室の設計は完成しました。来年度設置を行います。 J Aのテナント交渉の都合により、契約が翌年度になりました。予算を繰り越して実施します。</p> <p>乳児全戸訪問、虐待関係会議については予定通り実施済み。</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
4 働き盛りの心と体の健康づくりの推進等	<p>働き盛りの年齢の方が受診しやすいよう、各種がん検診を日曜日や夕方に実施します。</p> <p>こころの健康相談、こころの健康に関する普及啓発を行います。</p>	<p>胃、大腸、肺、子宮、乳がんの各がん検診受診率の目標値：前年度比 1%の増</p> <p>こころの健康相談を12回開催します。</p> <p>民生委員、愛育・栄養委員等への自殺防止の普及啓発を行います。保健師によるゲートキーパー講話 5回</p>	<p>大腸がん検診は前年比376人増で目標達成（推計2.7%増）。</p> <p>こころの健康相談 実7人延12人利用</p> <p>9月に心の健康だよりを発行し、愛育委員による全戸回覧を実施しました。</p>	<p>日曜、夕方の検診を実施 各がん検診受診率（推計）対前年比 ・胃がん +0.8% ・大腸がん +2.71% ・肺がん -0.14% ・子宮頸がん-0.25% ・乳がん -0.18%</p> <p>こころの健康相談 実12人延22人利用</p> <p>9月から隔月で心の健康だよりを発行し、愛育委員による全戸回覧を実施しました。</p>	<p>大腸がん検診受診率は、休日検診新設、個別受診勧奨強化を図り、前年比2.71%増（推計）となりました。</p> <p>その他のがん検診受診率は、受診勧奨強化しましたが、目標を下回り（推計）ました。</p> <p>こころの健康相談 実 14 人延 26 人の利用がありました。</p> <p>9月より全戸回覧用に心の健康だよりを隔月発行し、各18地区愛育委員会において、保健師による自殺防止等心の健康に関する講話を実施しました。 延1,238人 民生児童委員対象にひきこもり支援研修会を開催し、グループワークに保健師も参加し民生委員と交流しました。 実57人なお、保健師によるゲートキーパー講話については、計画変更し、前述の2事業に代えました。</p>

	<p>働き盛りの方に生活習慣病予防の普及啓発を行うために、栄養改善や運動習慣を付ける教室等を開催します。</p>	<p>「ヘルスだより」を使った生活習慣病予防の講話を、愛育委員会、地域サロン活動、学校等で行い、運動・休養・食事・禁煙などの大切さを普及啓発します。目標＝50回</p> <p>運動習慣を付けてもらうための運動教室を開催します。開催回数 年6回（延180人）</p> <p>知識と運動の両立を図るヘルスアップ教室（14回シリーズ）を開催します。定員20名</p>	<p>愛育委員会対象 53回開催延900人 地域サロン対象 3回開催延57人 幼・保・学校対象 8回開催延569人</p> <p>愛育委員対象に 33プログラム実施 1回開催実49人</p> <p>ワクワク運動ひろば 3回開催延145人</p> <p>ヘルスアップ教室は 9月に開始 1回開催20人</p>	<p>愛育委員対象 87回開催延1,414人 地域サロン対象 6回開催延96人 幼・保・学校対象 14回開催延893人</p> <p>愛育委員対象に 33プログラム実施 3回実49人延147人</p> <p>ワクワク運動ひろば 5回開催延248人</p> <p>ヘルスアップ教室は 9回開催延180人</p>	<p>生活習慣病予防の講話を年間計 128 回開催しました。 （内訳） 愛育委員対象 105回開催 延1,729人 地域サロン対象 7回開催延113人 幼・保・学校対象 16回開催 延1,023人</p> <p>愛育委員対象に33プログラムを実施し、実49人延147人が参加し、終了時ほぼ100%の方が定期運動継続できていました。</p> <p>運動教室を年6回開催し延294人の参加があり、参加開始時、終了時、いずれも、参加者の9割以上の方が日常的に運動を心掛けていました。</p> <p>ヘルスアップ教室を13回開催実24人延243人参加し、参加者の半数が体重・腹囲の値が減少し、殆どの参加者が柔軟性・敏捷性等の改善がみられました。</p>
--	--	--	---	--	--

		<p>栄養委員の研修会を開催し、食生活の改善のための講話と調理実習を行います。</p> <p>市民の健康意識向上と健康志向な人の流入のために、地場野菜を使ったヘルシーメニューを市内飲食店や宿泊施設等が気軽に取り入れやすい体制を整える。</p>	<p>研修会目標50会場</p> <p>ヘルシーメニュー提供の市内飲食店や宿泊施設10店舗以上</p>	<p>栄養委員研修会 21回開催延529人</p> <p>市内飲食店（宿泊施設含む）対象に、地産地消ヘルシーメニュー募集を実施しました。</p>	<p>栄養委員研修会 43回開催延895人</p> <p>応募は6店舗7メニュー。審査委員会で審査し「地産地消メニュー」と認定しました。 ベジもっとフェスタ、市HP、DM配布とPRを開始しました。</p>	<p>栄養委員研修会を53回開催し、延1,076人の参加があり、地域の食生活講座や地域住民への一口運動、街頭食生活フェアを通じて、延7,381人への普及を行いました。</p> <p>応募のあった6店舗7メニューを地産地消メニューとして認定しました。</p>
--	--	---	---	--	--	--

	重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
5	高齢者福祉の推進	<p>認知症施策を推進します。</p> <p>総合事業(要支援者等を地域で支える仕組みづくり)の実施に向けた体制づくりに取り組みます。</p> <p>介護保険制度改正の周知に努めます。</p>	<p>認知症高齢者見守りネットワークの中心となる体制を年度前半で構築します。          今後は関係機関に協力を依頼し、見守り体制の強化を図ります。          サポーター養成講座 4回          認知症対応研修 6回          従事者研修 1回</p> <p>要支援者の通所介護・訪問介護に代わる介護予防・日常生活支援総合事業の体制整備を図るため研究会を立ち上げ、関係機関で情報を共有し、総合事業の支援内容、取り組み方法等を検討します。          地域包括支援センターと定期的な勉強会をもち、総合事業の推進に向け、情報の共有を図ります。          勉強会(6回/年)</p> <p>広報紙やホームページ、地域包括支援センターと協力し、広く介護保険制度改正の周知を行います。          負担割合証や限度額認定証の適正な発行を行います。</p>	<p>サポーター養成講座          8回 132人          認知症対応研修          3回 114人          従事者研修は10月29日に実施予定          見守りネットワークについて、要綱策定中</p> <p>「総合事業への移行に向けた研究会」を立ち上げ、6月・8月に会議を持ち、方向性等の検討を行っています。</p> <p>地域包括支援センターと総合事業の推進に向けた検討会実施しています。(月1回)</p> <p>広報6月号で2ページにわたり制度改正の周知しました。          HPも新様式をUPしました。</p>	<p>サポーター養成講座          24回 361人          認知症対応研修          本年度分は9月終了          従事者研修 69人          見守りネットワーク要綱策定。関係機関への周知を図る。</p> <p>総合事業への移行に向けた研究会や、介護事業所との連絡会を持ち、社会資源の整理や通所介護・訪問介護の方向性の検討を行いました。</p> <p>地域包括支援センターと総合事業の移行に向け、支援方法等検討しています。(1回/月)</p> <p>引き続き、HPで周知中です。</p>	<p>サポーター養成講座          26回 399人          認知症対応研修          3回 114人          従事者研修          1回 69人          見守りネットワークの運用を1回実施。引き続き周知を図ります。</p> <p>総合事業への移行に向けた研究会を4回実施しました。次年度の協議体やコーディネータ設置に向けた準備を行っています。</p> <p>介護事業所のヒアリング結果を元にサービスの内容を検討していきます。          地域包括支援センターと総合事業の移行に向け、支援方法等検討しました。(1回/月)</p> <p>引き続き、HPで周知中です。</p>



	<p>介護サービス介護給付の適正化を推進します。</p> <p>介護保険制度改正の周知に努めます。</p> <p>介護サービス介護給付の適正化を推進します。</p>	<p>事業者指導の推進をします。 事業者指導回数 7回 認定調査員の調査の標準化及び質の向上・安定化を目指します。 岡山県実施の研修を受講します。 広報紙やホームページ、地域包括支援センターと協力し、広く介護保険制度改正の周知を行います。 負担割合証や限度額認定証の適正な発行を行います。</p> <p>事業者指導の推進をします。 事業者指導回数 7回 認定調査員の調査の標準化及び質の向上・安定化を目指します。 岡山県実施の研修を受講します。</p>	<p>事業者指導は現在準備中です。 認定調査員現認研修を12月に受講予定です。</p> <p>広報6月号で2ページにわたり制度改正の周知しました。 HPも新様式をUPしました。</p> <p>事業者指導は現在準備中です。 認定調査員現認研修を12月に受講予定です。</p>	<p>2月に9事業所の実地指導予定で、事前提出資料の確認中です。 認定調査員現認研修を12月に13人受講しました。</p> <p>引き続き、HPで周知中です。</p> <p>2月に9事業所の実地指導予定で、事前提出資料の確認中です。 認定調査員現認研修を12月に13人受講しました。</p>	<p>事業者指導回数 9回 目標に対しての達成状況を調査員研修を13人受講し、効率的な調査を実施しています。</p> <p>引き続き、HPで周知中です。</p> <p>事業者指導回数 9回 調査員研修を13人受講し、効率的な調査を実施しています。</p>
--	--	--	--	---	---



重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
<p>保健、福祉、医療連携の推進</p> <p>6</p>	<p>できる限り住み慣れた自宅や地域で暮らし続けながら、必要に応じて医療や介護サービスを受けられるような、地域ネットワークを構築し強化します。</p> <p>地域包括ケアシステムを一般市民に周知します。</p> <p>「地域包括ケア実行計画」を各課、関係機関と調整しながら策定します。</p>	<p>市内の医療・福祉・介護関係機関が連携を深められるよう、多数の関係機関が参加できる専門職研修会等を実施します。 1 研修会あたり、施設の参加割合の目標値 50%（現状約 36%）。</p> <p>一般市民向け在宅医療連携普及講演会、研修会を開催します。</p> <p>地域包括ケア実行計画を策定し進捗管理を行います。</p>	<p>多職種連携研修会では高次脳機能障害について、医師会と共催の研修では、緩和ケア、呼吸器疾患について実施しました。</p> <p>11月21日、在宅医療普及講演会は、野の花診療所長徳永進先生を予定しています。</p> <p>5月21日、9月8日の協議会で進捗状況の確認等、協議しました。</p>	<p>医療・福祉・介護従事者を対象に研修会等を実施しました。 在宅医療多職種連携研修会 4回 地域包括ケア推進全体研修会 1回 ケア・カフェせとうち 3回</p> <p>市民への啓発として、5月に愛育委員栄養委員会合同研修会と在宅医療介護推進フォーラム、11月に在宅医療普及講演会、11月から民生委員会地区定例会に出向きミニ講座を開催しています。</p> <p>策定した実行計画に基づき、協議会、医師会、高齢者入所施設長意見交換会、医療連携会議において、進捗状況を確認し、推進しています。</p>	<p>多職種協働により連携強化、質の高い支援が提供可能となるよう地域課題に応じた研修会等を実施しましたが目標値には至らず未達成でした。 ・在宅医療多職種連携研修会 4回、参加率 33.6%、延 397 人 ・地域包括ケア推進全体研修会 1 回、参加率 27.2%、118 人 ・ケア・カフェせとうち 3 回、参加率 26.8%、延 230 人</p> <p>一般市民への啓発を目標に各種研修会、フォーラム、講演会、民生委員児童委員協議会地区定例会で、地域包括支援センターとの協働によるミニ講座開催等により概ね目標達成ができました。開催回数 10 会場、延 921 人</p> <p>実行計画を基に、関係機関・部署による医療連携会議を開催し、進捗管理の取組状況の確認により目標を達成しました。意見交換会、連携会議開催 6 回。</p>

		<p>H28年度完成予定の新病院内に設置されるトータルサポートセンターの運営体制を整備します。</p>	<p>新病院内に設置されるトータルサポートセンターの機能、運営体制を調整整備します。</p>	<p>H28当初予算策定のため、システム関係の調整や、新体制について協議しました。</p>	<p>市民病院と医療連携会議を毎月定例で開催し、当初予算や運営体制等について情報交換を行っています。</p>	<p>入退院支援等の在宅医療、福祉連携の課題抽出や解決策、事業企画の検討、関係機関連携相談等を行い概ね目標達成しました。</p> <p>連携会議開催 35 回 総合相談件数 104 件</p>
--	--	---	--	---	--	--